

令和6年度 学校経営全体計画

長岡京市立長法寺小学校

< 教育理念 >

一人一人が社会に参画し、人権尊重を基盤として、共に支え合いながら、地域社会の一員としての役割を果たすため、見通しを持って主体的で創造性ある心豊かな人間形成を目指す。
育みたい5つの力：気づく力、のびす力、挑戦する力、つながる力、展望する力

< 校訓 > 責任：最後までやりきる 自主：自ら進んで行く 勤勉：まじめに学ぶ 敬愛：思いやり

< 学校教育目標 >

豊かな心でたくましく生きる力を身に付け、自ら考え、正しく判断し、行動できる児童の育成

< 目指す学校像 >

- らしさ輝く学校
お互いのよさや可能性が引き出される学校
- みんなで創る学校～
子どもが楽しいと思える学校 Wellbeing

「4つのあ」
あいさつ、ありがとう、
あせをかく、あったか心

< 育てたい児童像 >

校訓	責任	あきらめず取り組み、責任感をもって粘り強く取り組む子（高学年が手本）
	自主	自分が「主体者」となり進んで学んだり積極的に挑戦したりする子
	勤勉	学習や係活動、掃除など、真面目に「一生懸命」に取り組む子
	敬愛	人権意識や道徳的実践力が高まり、自分や友達を大切にする児童

地域と共に歩み、伸びる学校

- *一人一人を大切にした教育
- *子供が学びの主体者となる教育

< 目指す教師像 >

- 主体的に行動し、当事者意識を持つ
～すべての教育活動を背負っているという自覚と責任～
- 教職員の協働性を高める
～対話を大切にして、信頼関係に裏打ちされたチームワークを構築～
- 時代の変化に対応する
～研究と修養を積む～
- 凡事徹底
～当たり前のことを当たり前に行う～

学校経営方針	<ol style="list-style-type: none"> 1 確かな学力の育成 2 豊かな人間性と多様性の尊重 3 健康の増進と体力の向上 4 保護者・地域から信頼される学校づくり・社会に開かれた教育課程の実現 	「対話」を通して、育む!
学校経営の重点	<ol style="list-style-type: none"> 1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させるとともに、「主体的・対話的で深い学び」を充実させ、確かな学力の育成を図る。 <ul style="list-style-type: none"> (1) 学習課題やめあてを明確にした「わかる授業」の構築と基礎・基本の定着 ⇒全国学力・学習状況調査などの分析と活用。授業改善と個別補充学習等の充実 (2) 主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり ⇒研究授業や公開授業を計画的・意図的に実施 (3) 言語活動や読書活動の内容を充実 ⇒らくしんタイムの継続と図書館教育で培ってきた取組を発展させる。 (4) ICTの積極的な活用による個別最適な学び、協働的な学びの推進 2 教育活動全般を人権の視点から振り返るとともに、いのちを大切に、思いやりのある豊かな心と多様性の尊重する心を育てる。 <ul style="list-style-type: none"> (1) あいさつ・返事が自然にできる。思いを話し、聞くことのできる児童の育成 ⇒学級経営の根底に置く。 (2) 人権感謝の気持ちや思いやりの心を素直に表現できる児童の育成 ⇒学級経営の根底に置く。人権感覚をみがく。大人がお手本を示す。(率先垂範) (3) いじめを許さない「居心地のよい」学級づくり (4) あらゆる教育活動でユニバーサルデザインを意識した指導と特別支援教育の充実 (5) 3機能を生かした生徒指導の充実、不登校解消を中心とした教育相談を充実 ⇒日常的に児童の状況把握をし、都度的確な支援を行う。 (6) 教職員の人権問題についての認識と指導力の向上 ⇒研修会の充実と自己研鑽 3 運動への興味・関心を高め、児童の心身の向上を図る。 <ul style="list-style-type: none"> (1) 早寝・早起き・朝ごはん・くつそろえ等の習慣化 (2) ルールを守り、友だちと仲良く外で元気に遊ぶ児童の育成⇒遊び時間を確保 (3) 朝の健康観察で、心の状態の変化に目を向ける。⇒心の健康アプリ活用 4 150年の歴史と伝統を継承するとともに、児童、保護者、地域との信頼関係を構築する。 <ul style="list-style-type: none"> (1) ホームページ、スクリーンを活用し、学校だより、学年だより等の積極的な発信による開かれた学校づくりの推進 (2) 迅速で丁寧な保護者対応の実施⇒連絡帳より電話、電話より家庭訪問をする。 (3) 積極的な地域連携・社会貢献の推進⇒地域コミュニティ協議会や関係機関と連携 	